

平成23年度  
(平成22年度分)

# 事務事業評価票

C 定型・維持管理型 No. 1001002

## I 事業の概要

通常評価

### I-1 事業の概要

事務事業名 ホーム・シアターズ	(財)京都市環境事業協会運営	所管局部課等	環境政策局環境企画部環境総務課		
		(連絡先)	222-3450		
		(評価票作成者)	環境総務課長 村中 俊文		
22決算額 (千円)	23予算額 (千円)	今後の方向性 効率化等による見直し	24予算額 (千円)	事務事業の内容	
39,055	46,000		43,000	環境意識の普及・啓発, 市民・事業者による美化活動の支援, 廃棄物の収集・運搬・処理・処分及び再資源化等に関する事業を行う(財)京都市環境事業協会の管理運営費相当分について補助を行う。	
業務運営方法	<input type="checkbox"/> 直営	委託(補助)先の名称, 委託(補助)の内容 (名称) 財団法人京都市環境事業協会 (内容) 運営費補助			
	<input type="checkbox"/> 部分委託				
	<input type="checkbox"/> 部分補助等				
	<input type="checkbox"/> 全部委託				
<input checked="" type="checkbox"/> 全部補助等	実施根拠 (法令, 条例, 規則, 要綱等)		財団法人京都市環境事業協会運営費補助金交付要綱	事務事業の 性格	<input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input checked="" type="checkbox"/> 任意的的事业
		会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		

### I-2 投入量

年間経費等推移 (千円)	No.	区分	H20年度決算	H21年度決算	H22年度決算	H23年度予算	H24年度予算
	①	事業費 (千円)	135,266	124,080	39,055	46,000	43,000
		負担金補助及び交付金	135,266	124,080	39,055	46,000	43,000
	①'	委託料					
		委託料が事業費に占める割合 (①' ÷ ①) (%)					
	③	人件費 (24年度は見込) (千円)	4,823	4,805	1,559	1,559	1,559
		職員(課長級) (人)	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02
		職員(課長補佐級、係長級) (人)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05
		職員(係員) (人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		嘱託職員等人件費 (千円)	3,323	3,323			
	④	年間経費 (①+③) (千円)	140,089	128,885	40,614	47,559	44,559
	⑤	特定財源 (市税等の一般財源以外) (千円)					
		国庫・府支出金 (千円)					
		受益者負担分(使用料, 手数料等) (千円)					
		その他 ( ) (千円)					
⑥	京都市年間負担経費 (④-⑤) (千円)	140,089	128,885	40,614	47,559	44,559	
⑦	受益者負担率 (受益者負担分÷④) (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

平成23年度  
(平成22年度分)

II 評価結果

事業名 (財)京都市環境事業協会運営

II-2 業績評価 (II-1 市民と行政の役割分担評価は「通常評価」のため省略)

A 効率性	No.	区 分	単位	H20年度	H21年度	H22年度	
	①	職員数 (正職員)		人	149	134	121
	②	年間経費 (事業費及び人件費の合計額)		千円	140,089	128,885	40,614
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)		円/単位	940,197	961,829	335,652
	④	単位当たり経費変動率				+2.3%	-65.1%
分 析	(コスト変動の理由等)			評価	悪くなった	かなり良くなった	
	平成21年度と比べ、平成22年度の経費が減少したため効率性が良くなった。 補助金の額が大きく減額しているのは、本市派遣職員の人件費の支払いについて、平成22年度から本市が直接支給するという方法に改めたためである。						
B 市民満足度	<調査の有無>		<調査方法>		<調査時期>		
	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない						
(調査結果、現状分析等)							
C 環境保全 及び環境負荷 軽減の要素	<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 関連 <input type="checkbox"/> 一般		<現状分析、今後の方針等>				
	循環型社会の形成のため、市民・事業者において環境に配慮した自主的な行動が実践されるよう普及啓発を図るとともに、廃棄物処理行政の円滑かつ効率的な推進を支援する。						
平成23年度の実施状況	京都市環境事業協会では、平成23年度も引き続き、環境意識の普及・啓発、市民・事業者による美化活動の支援、廃棄物の収集・運搬・処理・処分及び再資源化等に関する業務を行っており、補助金は適正に執行されている。						

III 今後の方向性

(今後の方向性の理由及び具体的な内容)	
<p>効率化等による見直し</p>	<p>外郭団体のあり方の見直しの方向性を踏まえ、今後も、補助金が団体の事業規模等に対して適切であるかなどを常に検証し、見直しを行っていく。</p>